

# 追分高校です

95



## 救急救命講習

本校格技場にて、1年生を対象にした救急救命講習を行いました。胆振東部消防署出身出張所から3名の講師の方に来校していただき、応急手当や心肺蘇生法とAEDの使用法を中心とした救命処置について学びました。

DVDを視聴して基本的なことを学び、実習に移りました。ダミー人形を使った人工呼吸法や胸骨圧迫（心臓マッサージ）、AEDの使用法について、実際に取り組み



した。講習等で経験はあるものの、実際にやってみるとなかなか難しく、頭ではわかっているつもりでも、いざ自分がやってみるとなかなか思いどおりにはいきません。今回の講習で体得して欲しいと思います。

講習中の生徒からは「この辺りでAEDが置いてある場所はどこですか?」、「胸骨圧迫をしたときに骨が折れることはありませんか?」等の質問があり、救急救命についてより深く理解しようという姿勢が見られました。救急救命の知識と技術があれば、いざ

という時に救える命がありません。実際の場面でも慌てずに対処できる知識と「命の大切さ」を知る重要な取り組みでした。

## 租税教室

3年生を対象に「租税教室」を実施しました。北海道財務局の佐藤泰治様、後藤景子様、阿部眞尊様、飯澤みくに様にご来校していただき、税金の使われ方や税金の種類と分類についての講義をしていただきました。税の特徴から日本の財政まで、幅広くお話をさせていただきました。

その後、グループごとでタブレット端末を使い、日本の予算のモデルを考えました。

「生活保護費を増やす(削る)」、「たばこ税と酒税を上げる」、「高所得者からさらに多く税金徴収する」、「防衛費は維持したい」など各グループで議論しました。また授業後には、「小学生のときから税について学ぶ機会を作って欲しい」、「税金の使い道について」と国民の意見を取り入れ

て欲しい」、「教育にもっとお金をかけて欲しい」などの声も聞かれ充実した租税教室となりました。講義を通じて、社会人としての基礎知識を身につけ、自分の将来を考える契機になったことでしょうか。



## 1月の行事予定

- 20日 いじめ対策会議
- 21日 出願の受け付け  
(～24日12時)
- 24日 就職ガイダンス(2年)
- 28日 卒業考査(～30日)
- 31日 学習成果発表会

▶皆様のご意見をお寄せください◀

北海道追分高等学校 (☎・FAX ☎2555)  
〒059 - 1911 安平町追分本町7丁目8番地  
ホームページで「追高の今」をご覧ください。  
【<http://www.oiwake.hokkaido-c.ed.jp/>】

追高＝一人ひとりが主役の学校

追分高校は、少人数だからこそ、強い絆で結ばれた仲間と出会え、誰もが主役になれる学校です。

追分高校の教職員は、生徒一人ひとりをかけがえのない存在として認め、3年間かけて、自律した18歳に育て上げます。

追高＝一人ひとりを伸ばせる学校